



CONTENTS

DVD 及び

リーフレット完成のお知らせ

イベント報告

withkids

英語で楽しく！

講座報告

2014年度講座一覧

N M I C 掲示板

会員募集中 / 理念と活動内容 /

多文化共生センターへのアクセス



2014年11月8日・9日に開催された市民まつり
N M I C ブースでは世界遺産クイズや歩いてめぐる世界10カ国
クイズなど延べ670人の方が参加しました

DVDとリーフレットを制作

せいさく

りーふれっと



2014年度の西東京市企画提案事業として、NMCは西東京市の多文化共生を進めるためにDVDとリーフレットの制作をしました。現在西東京市では世界の約70カ国からの3000名以上の外国につながる皆さんがおられます。この皆さんと日本人市民との多文化共生は市民全体のテーマのひとつです。しかし多文化共生の活動は多くの市民の皆さんにわかっていたくのはなかなか難しい面もあります。そこで多文化共生を理解するきっかけづくりを目的としたDVDと「多文化共生ってどんなこと？」と「外国につながる子どもたちとともに」の2種類のリーフレットを制作しました。

「DVD完成記念講演会」も開催

このDVDの完成を記念して2014年11月29日市内の田無公民館で記念講演会を開催しました。当日のプログラムは以下のとおりです。

- プログラム
1. DVD「多文化共生ってどんなこと？」の視聴
 2. 私の考える「多文化共生」： 市内在住の外国人市民と日本人ボランティア各2名のお話。
 3. パネルディスカッション。

当日の参加は23名でした。それぞれのプログラムに対する参加者の感想をご紹介します。

[DVDを視聴して]

- ・ボランティア日本語教室が何カ所もあるとは、市内に長く住んでいるのに知りませんでした。
- ・文化が違う人々が理解し合う様子が良く表されていると思います。
- ・活動がわかりやすく10分程度にまとめられているので、今後のイベントなどで扱いやすくなっていると思います。
- ・イベントを体験した人のいろいろな話が聞けて良かったと思います。このような実感を持った声を聞く機会は意外に少ないですから。
- ・とても楽しそうで、私も参加したくなりました。
- ・楽しそうな感じで良かった。でもおもてなしを楽しんでいるという気持ちがないとだめだと思いました。



リーフレット「多文化共生ってどんなこと」をご覧ください

- ・日本に永住される外国人がふえているということは、生涯に関わっていく問題も増えていく。そのことを念頭において活動されているところが感心です。
- ・多様な人々が世界の西東京市にいます。またさまざまな活動を行っていることがよくわかる。
- ・学ぶ・遊ぶ・働く・伝える・助け合う・集うという分け方、まとめ方が「多文化共生」を分かりやすく伝えていると思いました。特に「働く」の部分が加わっていることが良かったと思います。
- ・いろいろな人、生活を知ることとはとても楽しそう。

リーフレット「外国につながる子どもたちとともに」をご覧ください

- ・子供たちは「外国に住んでいる」ことで、肩身の狭い思いをしないでほしい。将来、いま日本で学んでいる子供たちも日本を引っ張っていく力になると思う。
- ・空いたスペースが多い印象があります。内容はよいのだが・・・。
- ・「～教室の一年」でまとめられているので、わかりやすいと思いました。
- ・どちらも表紙がおもしろく、私にとって読んでみたくなるものです。

講演会全体について

- ・DVDとリーフレットの今後の使い方、広め方についてNIMICが考えていることをもう少し聞きたかった。
- ・ステレオタイプをぶっつけ合っ、ギャップを知っていますか？ ディスカッションも面白いのではないかと。(フランクな関係でないと難しいでしょうが)
- ・外国人の方々が遠慮なく困ったことを質問し、日本人(わたしを含め)も積極的にサポートし、協力しながら生活すると良いと思いました。

外国人と日本人ボランティアの話 & パネルディスカッションに参加して

- ・ベネズエラ出身のアディエネさん、韓国のイムさんの生の声を聞いたことはとても貴重だと思った。
- ・多文化共生を身近に感じる事ができた。文化の違いで悪く思われることがあるという言葉が印象的で、わからないのは悪いことではないですね。
- ・外国人住民とボランティアの両方の実体験や思いが聞けたように思います。このようにじっくりお聞きする機会が少ないと思います。
- ・外国人の考えていること、困っていること(ゴミのことに困惑など)には少し驚きがありました。

リーフレット 利用
DVDやリーフレットをご利用ください

ねんど おお ひとびと はたら
2015年度もさらに「より多くの人々に働きかけ」

NIMICでは、今回制作したDVDや活動記録のリーフレットを活用し、西東京市の多文化共生が市民のより多くの皆様によって進められるよう、この企画提案活動を2015年度も継続してまいります。

会員の皆様にもこのDVDやリーフレットを講演会やセミナーなどのイベントの折にご活用ください。

DVDの貸出し、リーフレットの配布は、お気軽に「多文化共生センター」までご相談ください。

DVDの主な内容

- ・西東京市の多文化共生の概要紹介
- ・「英語で楽しく」と「留学生ホームビジット」
- ・多文化共生についての私たちNIMICの考え方

リーフレットの主な内容

- ・「多文化共生ってどんなこと」：活動を学ぶ・働く・伝える・集う・助け合う・遊ぶの場面からビジュアルで紹介
- ・「外国につながる子どもたちとともに」：子ども日本語教室(小学部・中学部)の1年を紹介

ことし 今年は今にぎやかに開催！

たぶんかたいけん
多文化体験with kids

せかい らっきー あいてむ しんねん むか
～世界のラッキーアイテムで新年を迎えよう！～



ねん がつ にち ど たなしこうみんかん しちょうかくしつ たぶんかたいけん
2014年12月27日(土) 田無公民館の視聴覚室にて、「多文化体験
with kids～世界のラッキーアイテムで新年を迎えよう！～」が、
さんかしゃ めい ほごしゃ めい おこな
参加者20名(うち保護者6名)で行われました。

こ ねんれい よんかげつ しょうがっこう ねんせい はばひろ
子どもたちの年齢は、4ヶ月から小学校2年生まで幅広く、
す たつ ふ しゅつしんち にほん ちゅうごく かんこく まれーしあ ペネズエラ
スタッフの出身地も日本・中国・韓国・マレーシア・ベネズエラ・
しんがぽーる たさい
シンガポールと多彩でした。

ふるくらむ
プログラムもにぎやかでした。各言語の動物の鳴き方を楽しむ絵本
『うしはどこでも「モー!」読み聞かせ(大阪出身者が大阪弁の
にほんぶん よ なごえ げんご つが ひと たんどう ひんと
日本語を読み、鳴き声はその言語を使う人が担当)、3つのヒントか
どうぶつ らっきー あにまるくいず せいかい にほん
ら動物をあてる「ラッキーアニマルクイズ」。これは正解すると日本の
えんぎもの しーる なふだ は さいご お
縁起物シールをもらって名札に貼ることができ、最後には折り
かみせいひつじめたる おく みな かんせい たの
紙製羊メダルも贈られたので、皆、歓声をあげながら楽しんでいまし
た。



たげんごよ き
<多言語読み聞かせ>



らっきー あいてむ つく こま あそ じかん ほごしゃ かた ちゅうごく きっしょうむす かんこく
ラッキーアイテムを作ったり、コマで遊ぶ時間もありませんでした。保護者の方は中国の「吉祥結び」や韓国の「ボクチョリ」
つく ちゅうせん かみざら つく こま ちい こ じぶん つく くに めずら こま むちゅう
作りに挑戦しました。「紙皿で作るコマ」は、小さな子ども自分で作っていました。さまざまな国の珍しいコマに夢中
なあって、ずっと遊ぶ子どももいました。コマは「くるくるまわって良いことを運んでくる」ラッキーアイテムです。

さいご ゆねす こ えほん 『わたしがどこにいるかわかる?』 たげんごよ き かっこく ようす みひら
最後は、ユネスコの絵本『わたしがどこにいるかわかる?』の多言語読み聞かせでした。これは各国の様子を見開きで
しょうかい えほん くに ようす げんご ことば にほんご き ことば ひび ちが たの
紹介する絵本で、それぞれの国の様子を現地の言葉などと日本語とで聞き、言葉の響きの違いを楽しみました。

with kidsは「小さい子がいる親が、子どもと楽しめるイベント」をめざして開かれています。今回は、お父さんの出席
もお よ らいねんど きせい りょう さんか ひと じき おこな よてい
も多くて良かったのですが、来年度は「帰省や旅行で参加できない人」のいない時期に行われる予定です。



こどもたちのつくったコマ>



あそ
<コマ遊び>



きっしょうむす ひつじめたる
<吉祥結びの羊メダル>



<ボクチョリ>
こううん
幸運をすくいます



今年（ことし）はミツジョンが（とうじょう）登場！！



『えいご たの 英語で楽しく！』



毎年大人気の『英語で楽しく！』が、3月14日（土）に、南町スポーツ・文化交流センターきらっとで行なわれました。幼稚園年長～小学2年生クラスは21人、年少～年中児クラスは、27人の参加がありました。

別室の保護者プログラムでは、2ページで紹介したDVD やリーフレットの視聴・配布および解説がありました。日本語教室に通う子どもたちについてのスピーチや、教材などの資料展示も行なわれました。

子どもたちは、グループごとに、色・数・動物の名前などを学び、大型絵本の読み聞かせをしたところで、ミッションお届け人のピカチュウが登場しました。ミッションの内容は「カードにかかれたヒントから、その動物の絵を探すこと」。子どもたちは各自で壁に貼られた動物の絵の中から該当するものを探し、講師の元へも持ち帰りました。

ヒントは、年齢によって工夫されていました。小さな子へは、動物のシルエット。大きな子へは、「白い丸・馬のシルエット」で「白馬」、「小鳥のシルエット・数字の3」で「3羽の小鳥」といったように。

さらに、グループ全員で、写真と同じ動物のぬいぐるみを探すスペシャルミッションも。スタッフが鞆に入れたり、抱いたりして会場内を持ち歩いたぬいぐるみを探すのは難しく、見つけた子どもたちは大歓声でした。

ミッションに関するやりとりは英語でしたが、色や動物の名前など、最初に教わった言葉をそれぞれがしっかり理解して、使いこなしていました。

最初はお父さん・お母さんと離れることが嫌で泣き出す子もいますが、最後には、保護者も子どもも講師もスタッフも一緒に踊って、笑顔になるのが「英語で楽しく」のステキなところだと思います。

かいいん NIMICの会員になりませんか

かいいん 会員になると・・・

NIMICの主催講座やイベントに会員価格で参加できます。
NIMIC主催イベントなどを実行委員として一緒に作って
いくことができます。
広報誌「多文化のわ」の他に、月刊メールマガジンをお送りします。

ねんかいひ 年会費

個人・団体：2000円（学生は1000円）
家族会員制度もあります。入会金はありません。
入会お申し込みは、インギビル1階の事務所または、ホームページをご利用ください。お申し込み後、振込方法をご連絡いたします。



ねんど
2014年度

おも しゅさいこうざほうこく
～主なNIMIC主催講座報告～



にほんごぼらんていあふおるーあつぷこうざ 日本語ボランティアフォローアップ講座		
せいじんたいしゅうぼらんていあむけ 成人対象ボランティア向け	がつ 6月・9月・12月	ぜん 全4回
こどもたいしゅうぼらんていあむけ 子ども対象ボランティア向け	がつ 10月・11月	ぜん 全3回
しゃしん かんが たぶんかきょうせい アフリカの写真をとっておし考える多文化共生	ねん 2015年1月	ぜん 全1回
ろうどくにゅうもん 朗読入門	ねん 2015年2月	ぜん 全1回



ことしにし ちゅうしん かつやく しゃしんか しゃしん きび しぜん なか く ひとびと すがた み
今年度は西アフリカを中心に活躍する写真家の写真をおし厳しい自然の中、そこに暮らす人々の姿を見ながら
たぶんかきょうせい かんが してん か こうざ
多文化共生を考えるとといういつもと視点を変えた講座がありました。

じゅこうしゃ にし きた わきし ぶぞく ぶんか せいかつ いちぶ し
受講者からは西・北アフリカの歴史やいろいろな部族のそれぞれの文化、生活をほんの一部でも知ることができて
よかった なんかんそう よ
よかった等感想が寄せられました。

ろうどくにゅうもんこうざ
朗読入門講座ではとてもわかりやすく楽しかった、朗読体験は宝物になった、続編を期待したい等好評でした。

らいねんど かずかず こうざ かいこう よてい
来年度も数々の講座を開講する予定です。

らいねんど こうざ きたい
来年度の講座もぜひご期待ください。

にしとうきょうしたぶんかきょうせいせんたー
西東京市多文化共生センター

〒188-0012
東京都西東京市南町5-6-18
インギビル1F

【窓口時間】

月曜日～金曜日 10:00～16:00
(12:00～13:00はお昼休み)

【電話/FAX】042-461-0381

【E-mail】info@nimic.jp

URL: <http://www.nimic.jp/>

*西武新宿線田無駅南口徒歩2分
JA並び



広報誌「多文化のわ」Vol.15
2015年4月1日発行

編集・発行

NPO 法人西東京市多文化共生センター
〒202-0023 西東京市新町1-12-3

*** へんしゅうこうき 編集後記 ***

こんねんど しゅうねん あたら
今年度はNIMICも10周年。また新
しい「わ」が広がりますよう。M.T
こどもにほんごきょうしつ ことし
子ども日本語教室からは、今年
も新高校生が誕生。
はな うつく み はる
花も美しく見える春ですYT
しんねんど はじ しんきいてん
新年度が始まり心機一転、いろいろな
ことにチャレンジ!H!

編集ボランティア募集中!!